

第1回「農業のことを語りあおう」 農業者意見交換会

(京都府亀岡市篠地区連絡会議)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年10月16日(火)19:30~
- 場 所: 亀岡市篠町自治会館
- 出席者: 農業委員1人、推進委員2人、
農業者9人、地区農振協会長1人
- 報告者: 森田一三 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 農地と大規模住宅地のある地域。圃場整備されておらず、機構関連土地区画整備を目指す。
- カブラ、トマト、タケノコの産地。
- 新規就農者や若手の農業後継者が多い。

3 課題解決に向けた活動(青年農業者等の意見)

- ドローンの農業活用について情報が欲しい。○地区農家組合とのかかわり方が分からない。
- 無農薬栽培に取り組んでいる。○少量多品目栽培で顧客開拓を。○獣害(イノシシ、シカ、サル、アライグマ)
- この地区は「京力農場プラン」が無く、策定を。→機構関連土地区画整備事業にも必須。
- 森田:京力農場プラン作成に向けて支援したい。農業者年金加入を。
- 土地改良区・地区農振協・農家組合等で「京力農場プラン」策定に向けた取り組みを進める。
- 農業者の連携、情報交換の場として今後もこの会の開催を。
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 **a** 増加
- 遊休農地面積 **a** 解消
- 新規就農者 **人** 支援